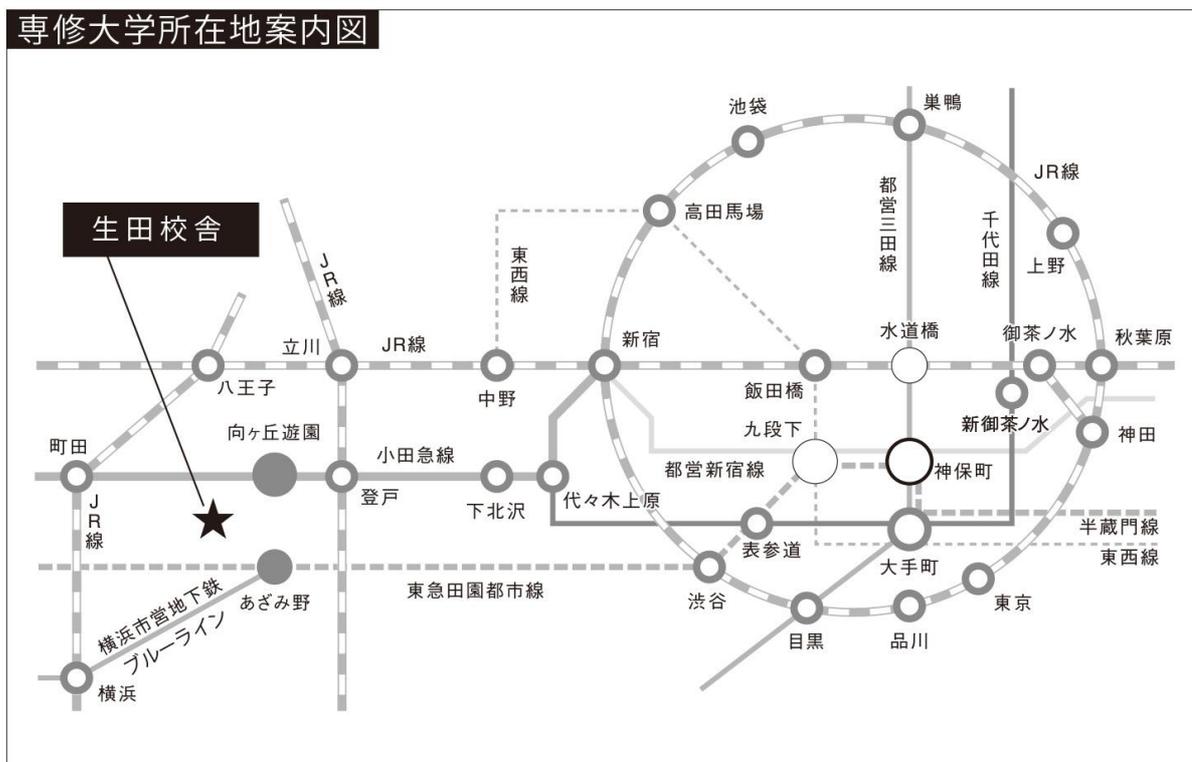


大会情報・プログラム

大会会場：専修大学生田キャンパス2号館

住所：〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2-1-1

生田キャンパスへのアクセス



主要駅・空港から会場の最寄り駅(小田急線向ヶ丘遊園駅)へのアクセス

A: 小田急線新宿駅から小田急線向ヶ丘遊園駅まで

小田急線新宿駅 → (小田急線急行 21分) → 小田急線向ヶ丘遊園駅*

* 小田急線「快速急行」は向ヶ丘遊園駅には止まりませんのでご注意ください。

B: 新幹線／新横浜駅から小田急線向ヶ丘遊園駅まで

(1) 新幹線／新横浜駅 → (JR 横浜線 21分) → JR 町田駅

(2) JR 町田駅 → (徒歩 3分) → 小田急線町田駅

(3) 小田急線町田駅 → (小田急線急行 15分) → 小田急線向ヶ丘遊園駅*

A1:小田急線向ヶ丘遊園駅北口より「専修大学前」行きバスで約 10 分

→ 終点の「専修大学前」下車 ★「専修大学 120 年記念館前」バス停は NG

時	土曜	日曜/祝日
05		
06	10 50	10 50
07	10 30 50	10 30 50
08	10 30 50	10 26 42 58
09	10 30 50	14 30 46
10	20 50	02 18 34 50
11	20 50	06 22 50
12	20 50	20 50
13	20 50	20 50
14	20 50	20 50
15	20 50	20 50

A2:小田急線向ヶ丘遊園駅北口より「聖マリアンナ医科大学」行きのバスで約 10 分

→「専修大学入口」バス停下車 ★「専修大学 120 年記念館前」バス停は NG

時	土曜	日曜/祝日
05		
06	13 24 36 48	13 30 46
07	00 12 24 36 48 54 [▽]	02 18 32 48
08	00 12 24 31 [▽] 38 45 [▽] 52	04 20 36 52
09	05 15 [▽] 25 34 [▽] 43 53 [▽]	08 24 40 55
10	03 13 [▽] 23 33 [▽] 43 53 [▽]	12 28 44
11	03 13 [▽] 23 33 [▽] 43 54 [▽]	00 15 30 45
12	03 12 [▽] 23 34 [▽] 44 54 [▽]	00 15 30 45
13	03 13 [▽] 24 44	00 15 30 45
14	00 15 30 45	00 15 30 45
15	00 15 30 45	00 15 30 45

A3:教職員用バス(無料、ただし土曜日のみ)

【土曜】 太字網掛中型・細字小型

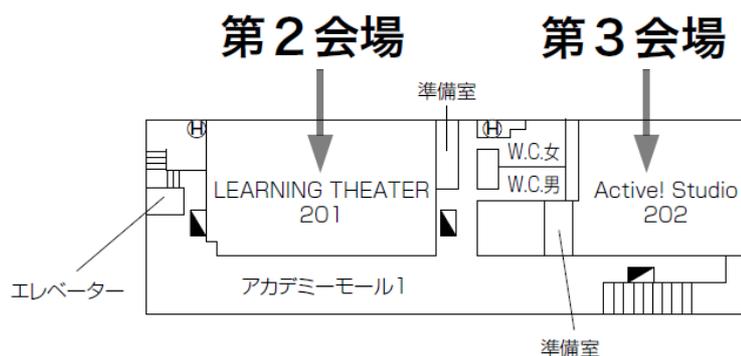
専修大学前行き(9号館経由)

時	向ヶ丘遊園駅 4番乗場						
8	00	10	20	30	35	40	45
9	15	30	50				
10	05	25	45				
11	00	15	30	50			
12	05	25	45				
13	05	25	45				
14	02	22	55				
15	05	32					

2号館会場見取り図

生田校舎 2号館 地下1階~2階

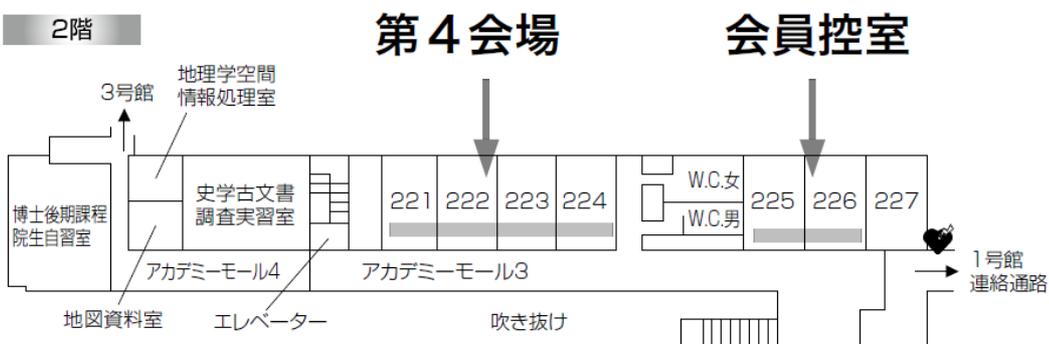
地下1階



1階



2階



教室利用表

10月15日	第一日目	第1会場 スタジオ211	第2会場 シアター201	第3会場 スタジオ202	第4会場 221～224教室
セッション	10:00-12:00	A イングランド啓蒙 への視角 — 平明 性、自律性、寛容性 —	B 戦後思想再考	C 疎外を問い直す	D プルードン研究の 現在—金山準『プルー ドン：反「絶対」の探 求』を読む
自由論題	13:00-13:45	報告者：TAO BO 司会者：牧野邦昭	報告者：北野亮太郎 司会者：大河内泰樹	報告者：田中雄祐 司会者：川出良枝	
自由論題	14:00-14:45	報告者：林昌子 司会者：井上 彰	報告者：今池康人 司会者：太子堂 正称	報告者：高橋若木 司会者：重田園江	
	15:00-17:40	シンポジウム 【ハイブリッド開催】			
	17:40-18:40	総会			

10月16日	第二日目	第1会場 スタジオ211	第2会場 シアター201	第3会場 スタジオ202	第4会場 221～224教室
セッション	10:00-12:00	E アクセル・ホネッ トの社会思想の展開 —『批判的社会理論 の今日的可能性』を 読む—※	F 社会思想におけるリ プロダクション	G フーリエ研究の現 在	
自由論題 セッション	13:00-13:45	H 18・9世紀ドイ ツの社会経済思想 【15時まで】	報告者：新井忍 司会者：隠岐さや香	報告者：夫鍾関 司会者：武藤秀太郎	報告者：高橋侑生 司会者：上野成利
自由論題 セッション	14:00-14:45		報告者：竹口隼人 司会者：山本圭	報告者：山岡健次郎 司会者：五野井 郁夫	

※一部オンラインでの登壇の可能性があります（大会開催校変更に伴う特別措置）

◆ 会員控室は 2号館2階 225、226号室 です。

2022 年度 社会思想史学会総会

1. 議長選出

2. 報告事項

- (1) 会員の異動について
- (2) 会費納入状況について
- (3) 第 47 回および第 48 回大会について
- (4) 本年度および次年度の『社会思想史研究』編集状況と送付について
- (5) その他

3. 審議事項

- (1) 2021 年度決算および会計監査報告
- (2) 2022 年度予算
- (3) その他

4. 研究奨励賞の選考結果および表彰

大会プログラム

10月15日(土) 10:00~14:45 セッション・自由論題報告

【第1会場】スタジオ211 【第2会場】シアター201
【第3会場】スタジオ202 【第4会場】221-224教室

15:00~18:40 シンポジウム・総会

【シンポジウム・総会会場】スタジオ211

会員控室 225, 226教室

-----10:00~12:00 セッション-----

A イングランド啓蒙への視角ー平明性、自律性、寛容性ー

【第1会場】

世話人・司会：柏崎正憲（早稲田大学非常勤講師）

報告者：青木滋之（中央大学）・武井敬亮（福岡大学）・柏崎正憲

討論者：沼尾恵（慶応義塾大学）

B 戦後思想再考ー始まりを問い直す(その2)ー

【第2会場】

世話人：初見基(日本大学)

報告者：中野敏男(無所属)

討論者：三島憲一(無所属)

C 疎外を問い直す

【第3会場】

世話人：田畑真一（北海道教育大学旭川校）

司会：田畑真一

報告者：淵田仁（城西大学）・丸山文隆（東京大学）・長門裕介（大阪大学）

討論者：田畑真一、川瀬和也（宮崎公立大学）

D プルードン研究の現在－金山準『プルードン：反「絶対」の探求』を読む－
【第4会場】

世話人：世話人：稲村一隆（早稲田大学）

報告者：金山準（北海道大学）

討論者：伊多波宗周（京都外国語大学）・福島知己（帝京大学）

-----13:00～13:45 自由論題-----

賀川豊彦における協同組合思想の特質－救済と平和を目指す精神運動として
【第1会場】

報告者：TAO BO（千葉大学国際未来教育基幹特任助教）

司 会：牧野邦昭（慶應義塾大学）

ハンナ・アーレントと三木清の制作概念の比較を通じた、制作者における制作行為の意義の検討

【第2会場】

報告者：北野亮太郎（立教大学文学研究科比較文明学専攻博士課程後期課程）

司 会：大河内泰樹（京都大学）

表現と解釈－メルロ＝ポンティからルフォールへ

【第3会場】

報告者：田中雄祐（東京福祉大学）

司 会：川出良枝（東京大学）

-----14:00～14:45 自由論題-----

R・H・トーニー『平等論』の背景－イギリス福祉国家揺籃期の社会思想－

【第1会場】

報告者：林昌子（東京都立大学大学院人文科学研究科・日本学術振興会特別研究員DC1）

司 会：井上彰（東京大学）

自由社会における専門職の役割とその信念ーマイケル・ポランニーのプロフェッショナルリズムー

【第2会場】

報告者：今池康人(福井県立大学)

司 会：太子堂正称(東洋大学)

普遍・マイノリティ・民主主義：ジジェクのバディウ批判について

【第3会場】

報告者：高橋若木(大正大学)

司 会：重田園江(明治大学)

-----15:00～18:40 シンポジウム・総会-----

シンポジウム「多文化共生の条件」

【第1会場】

※ハイブリッド開催

報告者：飯田文雄(神戸大学)、下川潔(学習院大学)、小野寺史郎(京都大学)

討論者：鵜飼哲(一橋大学)

司 会：川出良枝(東京大学)、武藤秀太郎(新潟大学)

17:40-18:40 総会

【第1会場】

10月16日(日)

10:00~14:45 セッション・自由論題報告

-----10:00~12:00 セッション-----

**E アクセル・ホネットの社会思想の展開ー『批判的社会理論の今日的可能性』
を読むー**

【第1会場】

世話人・報告者：日暮雅夫（立命館大学）

報告者：宮本真也（明治大学）

報告者：小山花子（盛岡大学）

討論者：成田大起（成蹊大学）

**F 社会思想におけるリプロダクションーJ.バトラーにおけるリプロダクシ
ョンの忌避ー**

【第2会場】

世話人・報告者：後藤浩子（法政大学）

報告者：五十嵐舞（新潟県立大学）

討論者：棚沢直子（東洋大学名誉教授）

討論者：ファヨル入江容子（ボルドー・モンテーニュ大学）

G フーリエ研究の現在

【第3会場】

世話人：篠原洋治（慶應義塾大学非常勤講師）

報告者：福島知己（帝京大学）

討論者：金山準（北海道大学）

報告者：藤田尚志（九州産業大学）

討論者：清水雄大（獨協大学他非常勤講師）

-----13:00～15:00 セッション-----

H 18・9世紀ドイツの社会経済思想ードイツ・ロマン主義の起点と思想構造そして現代的意味ー

【第1会場】

世話人：原田哲史（関西学院大学）・大塚雄太（愛知学院大学）

報告者：高橋優（福島大学）・武田利勝（九州大学）

討論者：摂津隆信（山形大学）

-----13:00～13:45 自由論題-----

M・ヌスバウム *Upheavals of Thought* における情動理論の再検討

【第2会場】

報告者：新井忍（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程）

司 会：隠岐さや香（東京大学）

韓国における新たなポストコロニアリズムの展開：ナショナリズムとの関連性をめぐって

【第3会場】

報告者：夫鍾閔（京都大学大学院法学研究科）

司 会：武藤秀太郎（新潟大学）

「第一次ニュー・レフト」としてのチャールズ・テイラー1950年代後半におけるイギリスの政治状況を文脈としてー

【第4会場】

報告者：高橋侑生（京都大学大学院法学研究科）

司 会：上野成利（神戸大学）

-----14:00～14:45 自由論題-----

**マーサ・ヌスバウムのケイパビリティ・アプローチにおけるトーマス・ヒル・グリーン
の位置付けについて**

【第2会場】

報告者：竹口隼人（神戸大学大学院経済学研究科博士課程後期課程）

司 会：山本圭（立命館大学）

「地表の権利」を行使するーグローバルな難民移動が作り出す「境界領域」ー

【第3会場】

報告者：山岡健次郎（群馬県立女子大学）

司 会：五野井郁夫（高千穂大学）

○大会開催校・学会事務局からの連絡とお願い

◆ 大会プログラム・報告集のウェブサイト掲載

昨年度より冊子体での大会プログラム・報告集発行は廃止されました。大会プログラム・報告集は学会ホームページ「大会情報」掲載のPDFのみとなりますので、ご了承ください。

「大会特設ページ」に入るためのパスワードは事務局からのメール通知をご参照ください。

◆ 大会参加申し込みのお願い

大会参加人数の事前把握のため、参加される方は、下記のURLをクリックして大会参加申し込みフォーム

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdpZpx0Bs7wbqbesIWwV82wI4FndrZMr7tVe-ma1_AcFP41VQ/viewform?usp=sf_link

に予めご記入ください。Goole Form が出てこない場合は、上記のURLをコピーして、ブラウザのアドレスバーに貼り付けてください。

学会ホームページの「大会情報」サイトの「参加申し込み」からもこのフォームにアクセスできます。

◆ 学会ホームページ内の「大会特設ページ」に入るためのパスワードは事務局からのメール通知をご参照ください。

◆ 当日資料の配布について

報告等で印刷物の配布をされる方は、各自作成のうえ、報告会場まで直接ご持参ください。受付では一切のコピーをいたしません。ご協力くださいますようお願いいたします。

当日資料のWEB配布は学会ホームページ「大会特設ページ」からアップロード・ダウンロードできます。

総会とシンポジウムの印刷された資料を必要な方は、大会参加申し込みフォームの中にある申し込み欄に印をつけてください。

◆ お弁当について

学会ホームページ「大会特設ページ」からお申込み頂けます。

◆ 大会受付

受付は、2号館1階 エントランスホールにございます。参加者はこちらで必ず受付を済ませてください。